は じ め に

平成25年３月末に検査研究センター棟が完成し，そのスペースを利用して本館の改修工事を始めて約１年が経ち，この度，第１健診センターと女性検診センターの改修が完成した。次に，保健会館クリニックと人間ドック室の改修が始まるので，受診者の方々や職員には工事の騒音などで迷惑をかけることになるが，日進月歩の予防医学事業をスムースに進めるための設備の更新に必要な工事なので，今しばらくお許し願いたい。

本館の改修が終了すると，検体検査の大部分が検査研究センター棟に移り，受診者を対象とした施設内健診のほとんどを本館で行うことになり，スペースも広くなって快適な健診を受けていただけると思っている。

わが国では国民の３人に１人ががんで死亡すると言われているので，本会はがん検診の充実を図っており，消化器がん，肺がん，子宮がん，乳がん検診の指導を一流の専門家にお願いし，精度の高いがん検診を実施しており，この年報にはその成績が報告されている。すなわち，胃がん検診は放射線部富樫聖子科長と小野良樹健康支援センター長が，肺がん検診と東京から肺がんをなくす会の検診は金子昌弘呼吸器科部長が，大腸がん検診については森郁子検体検査科技師と小野良樹センター長が報告し，子宮がん検診は長谷川壽彦常任学術顧問，木口一成検査研究センター長および伊藤良彌婦人検診部長がそれぞれの項目を執筆した。

2012年の乳がん検診の成績は坂佳奈子がん検診・診断部長が執筆し，乳房２次検診センターの成績は坂佳奈子部長と東京慈恵会医大乳腺外科の野木裕子先生，聖路加国際病院乳腺外科の竹井淳子先生が報告された。

学校保健の心臓病検診と腎臓病検診は，文部省が学校保健法の中にこれを取り入れた当時から本会が参加してきた事業であるが，最近の報告によると，心臓病検診によって学校での運動時の突然死が減少し，腎臓病検診によって若年者の慢性腎炎による腎不全患者が減少していると言われており，一層精度の高い学校検診を行うように努力をしている。なお，本年報の心臓病検診の成績は浅井利夫東京女子医科大学名誉教授が，腎臓病検診は村上睦美日本医科大学名誉教授がそれぞれ執筆し，糖尿病検診は浦上達彦日本大学医学部准教授が報告している。脊柱側彎症検診は南昌平聖隷佐倉市民病院名誉院長が執筆し，本年度は脊髄空洞症を合併した症例等について述べておられ，参考になった。小児生活習慣病予防健診は村田光範東京女子医科大学名誉教授が，貧血検査は前田美穂日本医科大学教授他が執筆され，この健診や検査の重要性を指摘された。学校保健分野の寄生虫検査は，検体検査二科の岡本美恵子技師がぎょう虫感染等について報告した。

地域・職域保健分野では，須賀万智東京慈恵会医科大学准教授が，2012年度に本会が実施した定期健康診断の実施成績を詳細に報告し，基本健康診査の中の胸部Ｘ線検査の成績は，金子昌弘呼吸器科部長が執筆され，住民健診の成績は田口直樹地域保健部長がまとめて報告した。特殊健康診断の成績は三輪祐一総合健診部長が執筆し，保健指導の成績は加藤京子健康増進部課長が人間ドック当日の特定保健指導の実施内容を中心に執筆した。人間ドックの成績は三輪祐一総合健診部長が執筆したが，今後はこの健診の受診者を増加させるという。超音波検査の実施状況は，矢島晴美生理機能科長と小野良樹センター長が執筆し，クリニックの外来診療報告も小野良樹センター長が執筆した。

女性のがん検診以外の母子保健事業は，北村邦夫日本家族計画協会家族計画研究センター所長が東京地区の性感染症検査の成績を年次推移を含めて執筆すると共に，生活環境検査の成績を松江隆之母子保健検査部技師と世良保美科長が報告した。また，妊婦甲状腺機能検査の成績は百渓尚子内分泌科部長が執筆し，現行の方法の成果と問題点を指摘された点が，参考になった。

新生児スクリーニングについては，杉原茂孝東京女子医科大学東医療センター小児科教授が先天性甲状腺機能低下症の成績について，東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科の鹿島田健一先生が先天性副腎過形成症の成績について，それぞれ報告した。穴澤昭母子保健検査部長が先天性代謝異常症のスクリーニング成績を，Ms/Ms スクリーニングを中心にして総括的に述べ，問題点をいくつか指摘したが，新たに厚生労働省のマススクリーニング研究班がスタートすると言われているので，そこで討議されると思われる。また，大和田操代謝病研究部長と調査協力者が MSUD の長期予後の調査をまとめて執筆しており，参考となった。

年報をまとめるに当たっては，執筆していただいた諸先生方と共に，資料をまとめるのに協力した職員にも感謝する。2012年度の事業を進めるに当たってご指導とご支援をいただいた東京都医師会，東京産婦人科医会，予防医学事業中央会，その他医学会の諸先生方に感謝する。

2014年３月

公益財団法人東京都予防医学協会
理事長　北 川 照 男